



主力製品（自動車筐体部品）

- 本社所在地：愛知県西尾市
- 事業概要：自動車部品製造
- 常時使用する従業員：99名（2024年4月期）
- 現在の売上高：37億円（2024年4月期）
- 法人番号：9180301015308
- Web：http://www.kk-sugiura.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
杉浦 竜基

顧客の立場に立ったものづくり。「製品にいのちを」

杉浦鉄工所は、日本経済を支える地域自動車部品会社・地域自動車会社へマルチパスウェイに対応した高品質かつ多様な電動車向け次世代部品を製造し、顧客の立場に立った製品を提供していきます。自動車産業への貢献、カーボンニュートラル社会実現への貢献を通じて、2031年4月期に売上を100億円へ増加させるとともに、社員の幸せを実現して、社員一丸となってビジョンを達成していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年4月期の100億円の売上高達成に向け、顧客からの期待が高い電動車向け大型筐体部品の製造を実現、販売を増やし、直近決算から年率16.3%の売上成長を目指していきます。



課題

- ・電動車大型筐体部品製造には、大型ダイカストライン整備が必要。
- ・今後の電動車向け大型筐体部品は大幅な数量拡大が見込まれる。
- ・現在、愛知県三河地域は、製造業が集積する中、労働人口減少も含め深刻な人手不足。今後も人材難が想定される。
- ・鋳造・切削工程の自動化による生産性向上・省力化・省人化が必須。
- ・メイン事業であり人手を最も要している切削加工の自動化は必須事項。
- ・自動車重要部品となるため、継続的かつ安定した供給が必要。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・大型ダイカストライン導入による電動車向け大型筐体部品の製造実現。粗材・切削加工・最終製品までの一貫生産の実現。
- ・人材不足の中、自社技術を結集したオーダーメイド外観検査自動化ライン導入による生産性向上・省力化の実現。（鋳造工程・切削工程）
- ・特に現在の主力製品の切削工程で大胆な外観検査自動化、省人化に挑戦し、人材を今後売上増が見込まれるダイカスト部門に投入できる体制を作る。（当社メイン製品のカムキャップ工程で確実に実施。）
- ・工場DX推進による生産性向上。
 - ➡切削部門全体でラインオペレーター、検査員の総工数50%削減。
- ・粗材製造拡大に伴う切削加工の拡大実現。（新工場・M&A）
- ・事業継続力強化計画・防災体制による事業安定力の強化。

実施体制

- ・社長直轄プロジェクト推進による目標達成に向けた進捗管理を実施。
- ・DX推進部の強化によるDX高度化実現。
- ・技術・開発部門強化による顧客の設計・開発部門との連携強化。
- ・試作グループ、技術グループ、品質グループ、製造グループ、保全グループ、工場物流グループの一貫生産体制でお客ニーズに対応していく。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです